

はみだす朗読ユニット テクテクハニカム
令和6年度 新作朗読劇

宮沢賢治と めぐるひととせ

春夏秋冬

宮沢賢治の

作品とともに

一年をめぐる朗読劇

2025. 3/16 [日]

- ①11:00開演(開場10:30)
②14:30開演(開場14:00) ※2回公演



会場 | 春日市ふれあい文化センタースプリングホール 舞台上

※本公演は舞台上に客席を設けております。(観覧席あり)

料金 | 【全席自由】 一般 1,500円 友の会 1,350円 子ども 1,000円

※友の会「優先入場特典」対象事業(春日市ふれあい文化センター友の会会員のお客様は開演前5分前からご入場いただけます)
※子ども料金は3歳~小学生まで。2歳以下のお子様は保護者1名につき1名まで登壇費無料。ただし座席が必要な場合は有料。
※子ども料金の友の会割引はございません。

発売日 | 友の会先行 2024年12月11日(水) 一般 2024年12月18日(水)

※発売初日は友の会一般とともに 窓口販売 10:00~ 電話予約・オンラインチケットサービス 14:00~
※友の会先行発売期間中に完売した場合、一般発売はございません。

チケット取扱い | 春日市ふれあい文化センター

※窓口販売/電話予約/オンラインチケットサービス(ファミリーマート発券可)
※車椅子をご利用のお客様は、チケット購入前に春日市ふれあい文化センターまでご連絡ください。

はみだす朗読を作ってみる
体験ワークショップ
開催

2025.1/25(土)
①11時~ ②14時~

※所要時間:90分程度

※詳細はチラシ裏面またはHPに掲載

【主催・お問合せ・電話予約】

春日市ふれあい文化センター
TEL 092-584-3366 9:00~22:00

春日市ふれあい文化センター 検索 <https://www.kasuga-fureai.jp/>

祝日除く月曜~年末年始(12/28~1/4)休館
オンラインチケットサービスは3:00~4:00を除く毎日利用可能
〒816-0031 福岡県春日市大谷6丁目24番地



こどもとおとなのための朗読劇 宮沢賢治とめぐるひととせ

—春夏秋冬—



イーハトーブでは、春にはやわらかな花が咲いては散っていき、夏にはカエルが景色を歌うように鳴く。秋には鹿の踊りに誘われ、冬には冷たい風が吹き荒れ命を脅かす。人や動物や自然が分け隔てられることなく、生き生きとこの世の上に暮らすもの同士として、共に揺られ一年が過ぎていきます。ひととせ(春夏秋冬)には、生きとし生けるものの生命力、ときに愚かさや背中合わせのおかしみや愛しさ、巡る季節の厳しさと美しさが、ちりばめられています。一年のめぐりの繰りかえしのなかに織り込まれた描かれた営みを、あるときはファンタジーの中で、またあるときはいまここにあるものにふれながら、ともに舞台の上で感じてみませんか。



日時 | 2025年3月16日(日)

①開場 10:30(開演 11:00) ②開場 14:00(開演 14:30) ※2回公演

会場 | 新館1階スプリングホール 舞台上舞台 ※上演後に舞台美術鑑賞が可能です。

CAST(出演)



いしだま (テクテクハニカム)
七色の声・歌・音楽で、あなたも喜んで今ココを、動いて響かせる時流の人。あいまいで柔らかなモノたちの震えや揺らぎに、いつも耳を澄まし、傾き、響いている。



峰尾かおり
1999年より、地元福岡にて即興演劇と演劇の活動をはじめ。アンブレラ芝居、古典劇、会話劇等、幅広いジャンルに出演している。



加藤久美子
小さな頃から舞台に立つのが楽しく好き。歌うのも好き。なんやかんや演劇に興味を持っている。日本舞踊の某流派で名をいただき、たまに踊る。



真吉(まささち)
ダンスを踊ったり、作ったり。最近では、舞臺のモチーフリズムや響き、イメージと動きについて探求中。



笠井拓 (大耳ネットワーク)
劇作家。10代の頃から作曲、作詞を始め、2000年代より、大耳ネットワーク参加、第二回全国、新地水俣演劇祭が現在地。即興演劇に興じている。



自演劇(arco)
あびるなおこ
東京でTVドラマの音楽効果音を9年半担当。以後、自演劇を中心に音の探求を始める。本公演では、固定観念にとらわれない音の使い方を追求。

美術協力



インスタレーション作家
八尋eito恵
2003年より舞台のテキスタイルを使用したインスタレーション作品を発表。本公演では大きく作り(芝居の裏)の作品を中心に再構成し、物語によりその景色を演出。



カリグラファー(スタジオオポテル)
初島さつき
アルファベットの書道、カリグラフィーの執筆を2002年より主宰。今後更に異なる分野や音楽とのコラボレーション等、創作活動の幅を広げたい。



アートプロダクトデザイナー
itiiti
建築を学んだ2人が「分解と集積」を元にした身近にある素材を新たな形に変えアートやプロダクトを制作しているユニットです。



木工作業(のほほん木工房)
池田晃三
木工業40年。ハイカゲン・ヘンテコ・シモノ・食立たず木工工を標榜して木工遊びに没頭しています。本公演ではヘンテコラックが舞台に目を驚かせます。



はみだす朗読ユニット「テクテクハニカム」

「七色の声」[生演劇]「空想の仕掛け」を使い、歌・音・建築に長く関わってきたメンバーが、五感にふれる朗読劇を創作。ヒビッとした空間・人や食・アート・クラフト等と手を組み、朗読の外側にも物語世界を提示。あちらとこちら、わたしとあなたがつながり、テクテク集まる時間をハニカミながらお持ちしています。過去の上演作品：「紫の王子様と通る動物園」「どんぐりと山頂」等

●声・音楽 いしだま WS(舞台・3/16)公演
●舞台美術・グラフィック のひ
空間を作る人。五感にふれる仕組みや仕掛けを、同じのままに作ってはつなぐ。

はみだす朗読を作ってみる
体験ワークショップ
音楽材や音楽を、宮沢賢治の物語の「どの場所」に「どんなふう」に入りたいかイメージし、朗読をしながら遊んでみませんか?宮沢賢治作品の世界を色んな角度から体験し、テクテクハニカムの朗読劇がもっと楽しくなるワークショップです。

日時: 2025年1月25日(土)
①11:00 ②14:00 所要時間90分程度(2回開催)
■場所: 新館2階多目的室 ■定員: 各回10名 ■対象: 小学生以上どなたでも
■申込期間: 2024年12月11日(水)~2025年1月11日(土) ※応募多数の場合は抽選
■申込方法: 電話予約 092-584-3366 / 窓口予約
会館ホームページまたは右記二次元コードより予約

STAFF 照明: 出田浩志(大黒屋)・土肥聖子 / 舞台監督: 中島信和(兄弟船) / 舞台美術: のひ(テクテクハニカム)・中島信和(兄弟船) / チラシイラスト: Akiko Hirota
チラシレイアウト構成: 白川千佳 / 衣装協力: 霞のよるず屋よこしま屋 / 演出: テクテクハニカム / 協力: 高田陽子(竹ひし)・山本富代子・菅本千尋・テトラグラフ写真堂

【主催】
春日市ふれあい文化センター
【お問合せ・電話予約】 TEL 092-584-3366
【開館時間】9:00~22:00【休館日】祝日除く月曜・12/28~1/4
オンラインチケットサービスは3:00~4:00を除く終日利用可能
〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地
https://www.kasuga-fureai.jp/
春日市ふれあい文化センター 検索

交通アクセス
●西鉄春日原駅 / JR 春日駅から
-春日市コミュニティバス【やよい】「バスセンター」下車すぐ
-西鉄バス1,2番系統「つくし台」下車徒歩約10分
●西鉄井原駅 / 西鉄松木駅 / JR 高槻駅駅から
-西鉄バス42番系統「一の谷1丁目」下車徒歩約10分
●JR 新幹線博多駅駅から
-西鉄バス2番系統「つくし台」下車徒歩約10分